

## まえがき

「COVID-19」のパンデミックによって全世界が社会的、経済的危機を経験している中で、韓国は2020年のGDP成長率が-1.0%にとどまるなど、衝撃を比較的最小限にし、成功した防疫国の評価を受け、「POST-COVID」に備えて政府と産業界の協力を本格化しています。

特に、韓国版ニューディールと呼ばれる「デジタルニューディール」と「グリーンニューディール」を通じて国家競争力の向上と体質改善、経済回復を図り、4次産業革命の核心技術が、既存の製造業とサービス業などの伝統的な産業だけでなく、社会問題解決など社会全般に導入活用されるようにDNA（データ、ネットワーク、AI）を高度化するさまざまな政策を重点的に推進しています。

また、輸出志向の製造業中心からコンテンツ、観光、金融などサービス業の成長も未来成長動力を確保しようと努力しており、「K-GAME、K-POP、K-DRAMA、K-CINEMA」などの成功を活用して好循環の輪を作る国家「K-X」ブランド戦略を強化しています。

一方、「COVID-19」パンデミックは米中貿易紛争に触発された保護貿易主義と今後のグローバルサプライチェーン（GVC）再編への対応を強く要求するものと分析されています。単に製造リショアリングではなく、新技術の導入を通じたリスク対応能力の強化、サプライチェーン多角化、企業間の協力を通じたリスク縮小などは、国と企業の両方にとってより重要な要素になると思われます。

世界経済の不確実性と急激な技術の進歩による予測不可能な未来の産業にもかわららず、統計データに基づいた市場分析は、事業戦略策定のための有効な手段です。特に最近のように産業間の境界が崩れて融合技術が重要な競争力の源泉となる時代には、この業種に関する徹底的な理解と分析がますますその価値を高めています。

本書は、このような意味で、韓国産業界への理解を助け、新しいビジネスの機会と協力のアイデアを提供することに寄与するものと期待し、韓国の主要産業界と市場の幅広い二次資料を整理して、毎年翻訳出版してきました。

本書が出版されるまで支援を賜り、多くの方々にもう一度感謝いたします。

2021年1月

デイコインテリジェンス